

# OR が開く観光

日時：2014年12月13日（土）13：45～17：00

会場：石川四校記念文化交流館 多目的室5（石川県金沢市広坂 2-2-5）

<http://www.pref.ishikawa.jp/shiko-kinbun/access.html>

主催：日本 OR 学会「OR 普及のためのモチベーション教育」および「複雑系と OR」研究部会  
観光情報学会「かが・のと観光情報学研究会」

プログラム：

13:45 開会挨拶（北陸学院大学短期大学部 沢田史子）

13:50-14:20 沢田史子（北陸学院大学短期大学部）

「海外における観光スマートフォンアプリの現状」

訪日外国人の受入環境整備事業の一環として観光の ICT 化が推進されている。本研究では、海外における観光スマホアプリと訪日外国人向けアプリとの比較を行うことにより、海外版の特徴を明らかにする。

14:20-15:20 大藪多可志（国際ビジネス学院）

「日本観光の現状と北陸新幹線開業のための ICT 活用」

北陸は、新幹線開業を目前に控え持続的な交流人口増加策を模索中である。この時、ICT 活用による情報発信は不可欠である。観光の現状と ICT による位置情報（G 空間情報）を絡めた検証実験と具体的な戦略について述べる。

15:20-15:30 休憩

15:30-16:15 木下正博（北海道科学大学）

「群知能エージェントに関する研究」

生物の学習、進化の適応メカニズムは科学者の興味の対象であるが、自律的主体による群れを構築する方法論には解くべき問題が多く存在する。生物が有する柔軟性、多様性、自己組織性などを工学的なシステムとして実現する群れのエージェント技術をここでは提案する。

16:15-17:00 大堀隆文（北海道科学大学）

「OR の過去・現在・未来」

本報告では、日本の OR 活動の中で OR 教育、OR 普及に焦点を絞り、OR 学会を中心とした過去と現在の活動をまとめる。また今後の方向性として、(1)魅力ある例題作り、(2)他の分野の研究者の取り込み、などによる OR の未来を議論する。

17:00 閉会挨拶（北海道科学大学 西川孝二）